

## 「滋賀県の安全・安心情報の配信（しらせる滋賀情報サービス）」 ついてのアンケート結果

滋賀県では、防災をはじめとする地域の安全・安心情報を電子メール等や地上デジタル放送を活用して提供する「しらが(しらせる滋賀情報サービス)」を実施しています。

「しらが」が県民の皆様にとりどれだけ認知されているか、安全・安心情報についてどのようなニーズがあるのかをお聞きし、今後の施策の参考にするためのアンケート調査を実施しました。

★調査時期: 令和3年10月

★対象者: 県政モニター298人

★回答数: 235人 (回収率78.9%)

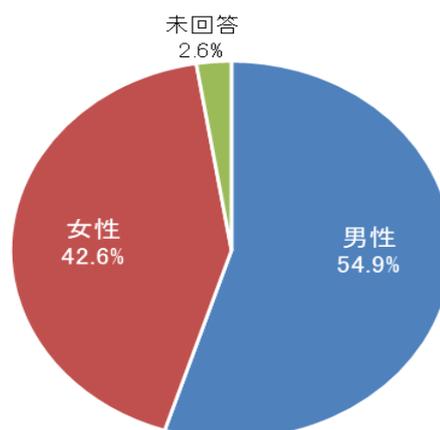
★担当課: 総合企画部 情報政策課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

### 【属性】

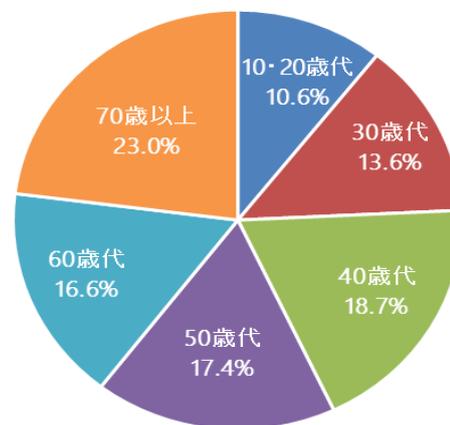
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	129	54.9
女性	100	42.6
未回答	6	2.6
総計	235	100.0



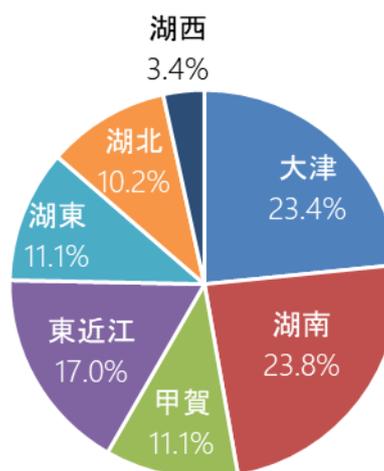
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	25	10.6
30歳代	32	13.6
40歳代	44	18.7
50歳代	41	17.4
60歳代	39	16.6
70歳以上	54	23.0
総計	235	100.0



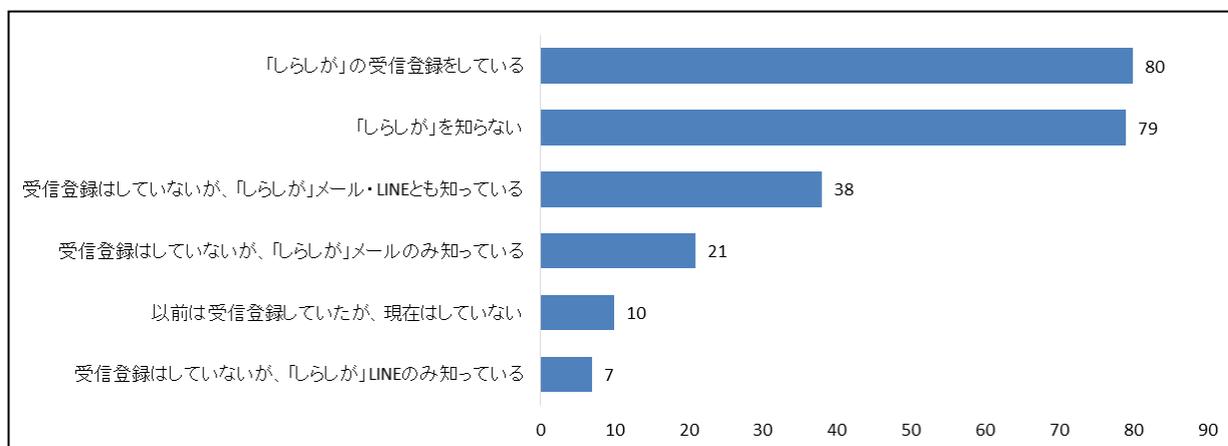
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	55	23.4
湖南地域	56	23.8
甲賀地域	26	11.1
東近江地域	40	17.0
湖東地域	26	11.1
湖北地域	24	10.2
湖西地域	8	3.4
総計	235	100.0



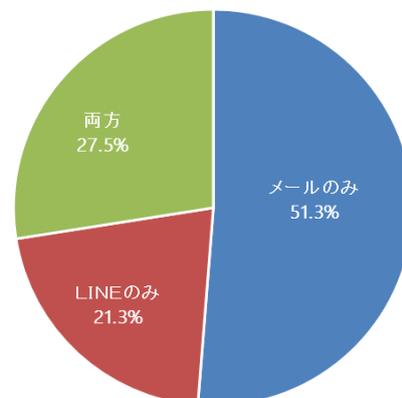
問1 「しらが(しらせる滋賀情報サービス)」では、防災・防犯等の身の回りの危険に関する情報を、御希望の方へ電子メールと LINE で配信を行っています。この「しらが」メール・LINE について知っていますか。(回答チェックは1つだけ。 n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
「しらが」の受信登録をしている	80	34.0
「しらが」を知らない	79	33.6
受信登録はしていないが、「しらが」メール・LINE とも知っている	38	16.2
受信登録はしていないが、「しらが」メールのみ知っている	21	8.9
以前は受信登録していたが、現在はしていない	10	4.3
受信登録はしていないが、「しらが」LINE のみ知っている	7	3.0
総計	235	100.0



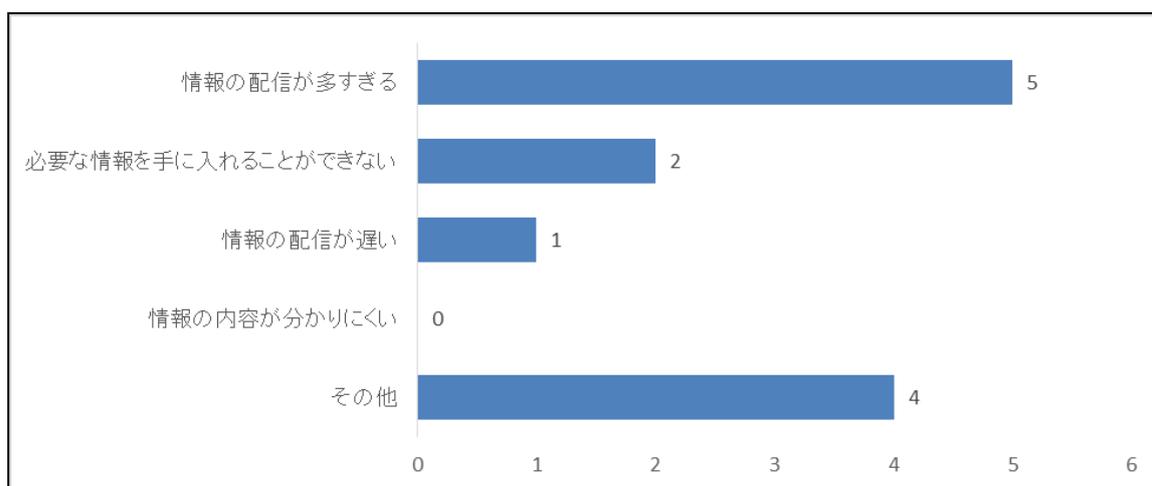
問2 問1で「1.「しらしが」の受信登録をしている」を選択された方におたずねします。  
御登録いただいているのはメールですか、LINE ですか。(回答チェックは1つだけ。  
n=80)

項目	人数(人)	割合(%)
メールのみ	41	51.3
LINEのみ	17	21.3
両方	22	27.5
総計	80	100.0



問3 問1で「5. 以前は受信登録していたが、現在はしていない」を選択された方におたずねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも。n=10)

項目	人数(人)	割合(%)
情報の配信が多すぎる	5	50.0
必要な情報を手に入れることができない	2	20.0
情報の配信が遅い	1	10.0
情報の内容が分かりにくい	0	0
その他	4	40.0



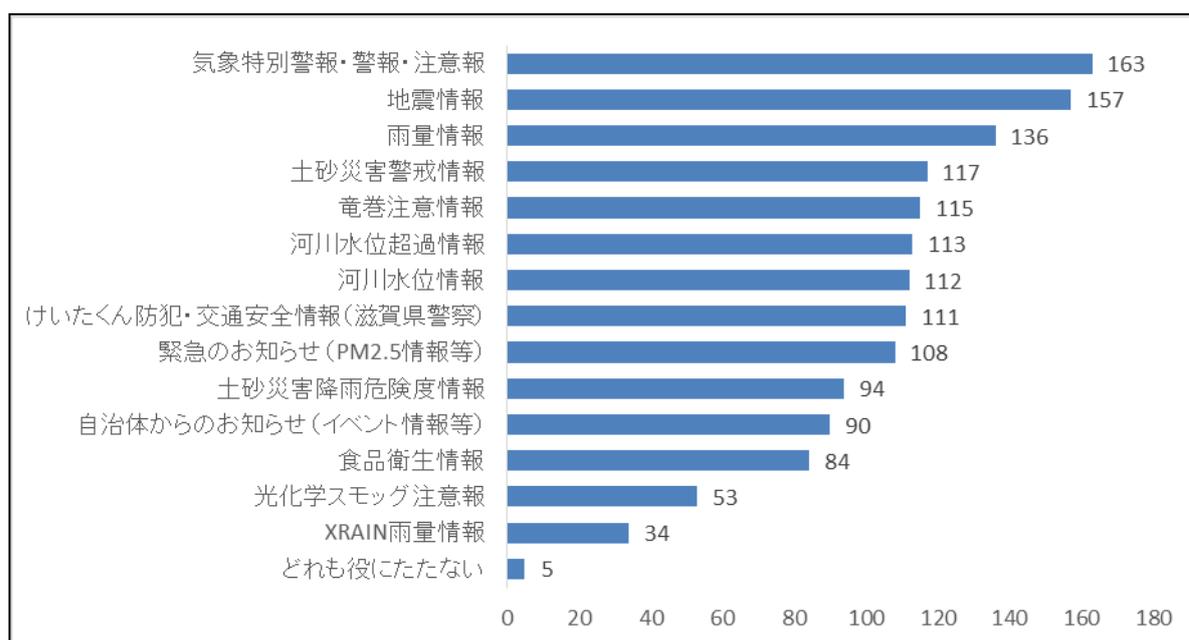
問4 「しらしが」では以下の情報の配信を行っています。

あなたが役に立つと思われる情報はどれですか。(「15. どれも役にたない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=235)

<御参考>「しらしが(しらせる滋賀情報サービス)ご案内」

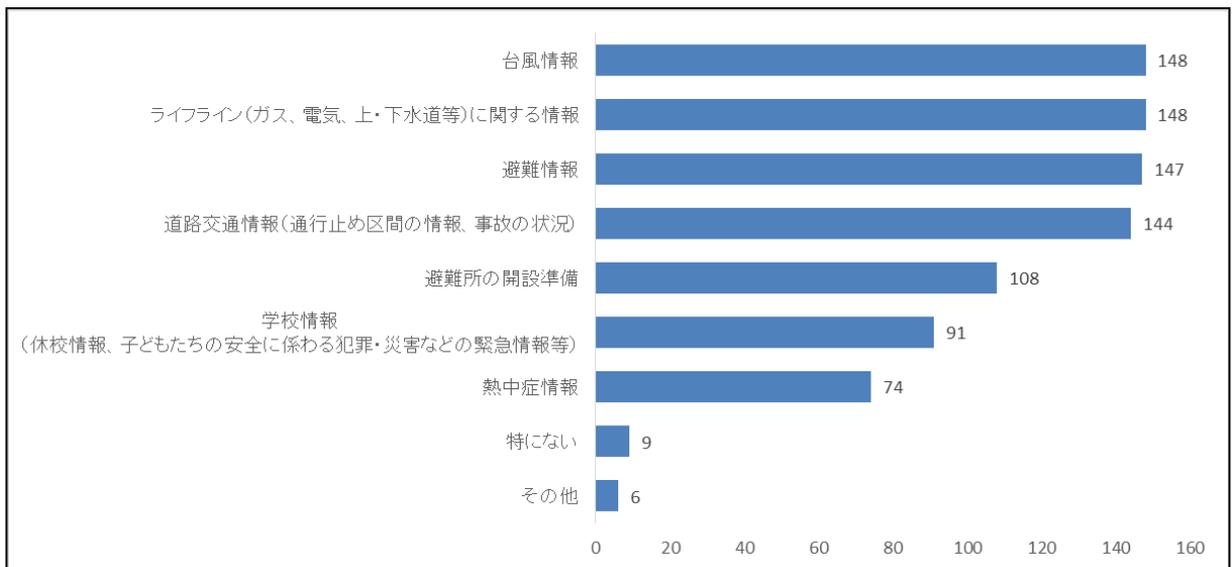
<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/ict/306374.html>

項目	人数(人)	割合(%)
気象特別警報・警報・注意報	163	69.4
地震情報	157	66.8
雨量情報	136	57.9
土砂災害警戒情報	117	49.8
竜巻注意情報	115	48.9
河川水位超過情報	113	48.1
河川水位情報	112	47.7
けいたくん防犯・交通安全情報(滋賀県警察)	111	47.2
緊急のお知らせ(PM2.5 情報等)	108	46.0
土砂災害降雨危険度情報	94	40.0
自治体からのお知らせ(イベント情報等)	90	38.3
食品衛生情報	84	35.7
光化学スモッグ注意報	53	22.6
XRAIN 雨量情報	34	14.5
どれも役にたない	5	2.1



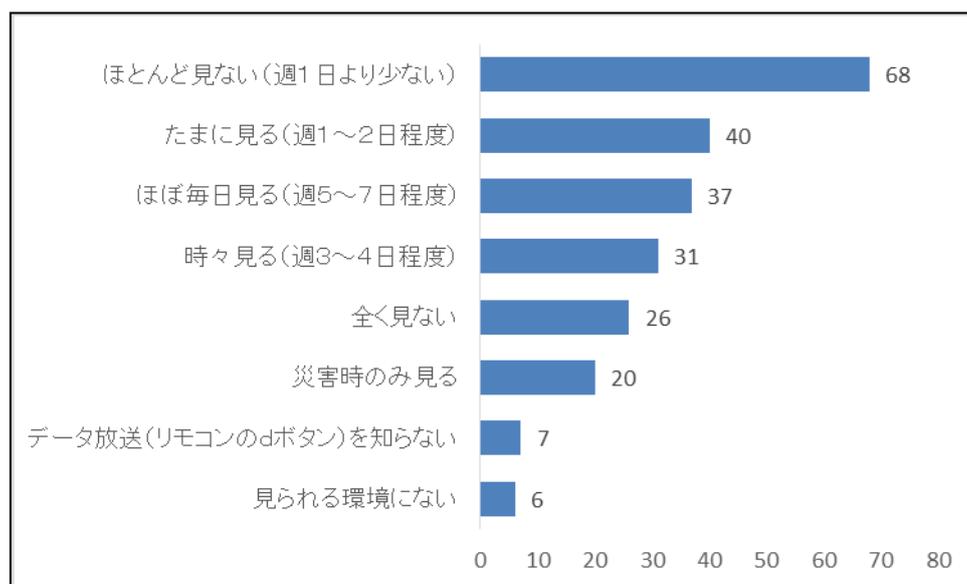
問5 「しらが」で今後配信した方が良いと思われる情報はどれですか。(「9. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
台風情報	148	63.0
ライフライン(ガス、電気、上・下水道等)に関する情報	148	63.0
避難情報	147	62.6
道路交通情報(通行止め区間の情報、事故の状況)	144	61.3
避難所の開設準備	108	46.0
学校情報(休校情報、子どもたちの安全に係わる犯罪・災害などの緊急情報等)	91	38.7
熱中症情報	74	31.5
特にない	9	3.8
その他	6	2.6



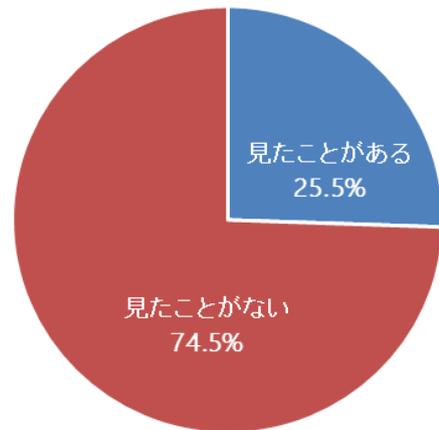
問6 地上デジタル放送のデータ放送(リモコンのdボタン)を普段どの程度利用していますか。(回答チェックは1つだけ。n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
ほとんど見ない(週1日より少ない)	68	28.9
たまに見る(週1~2日程度)	40	17.0
ほぼ毎日見る(週5~7日程度)	37	15.7
時々見る(週3~4日程度)	31	13.2
全く見ない	26	11.1
災害時のみ見る	20	8.5
データ放送(リモコンのdボタン)を知らない	7	3.0
見られる環境にない	6	2.6
総計	235	100.0



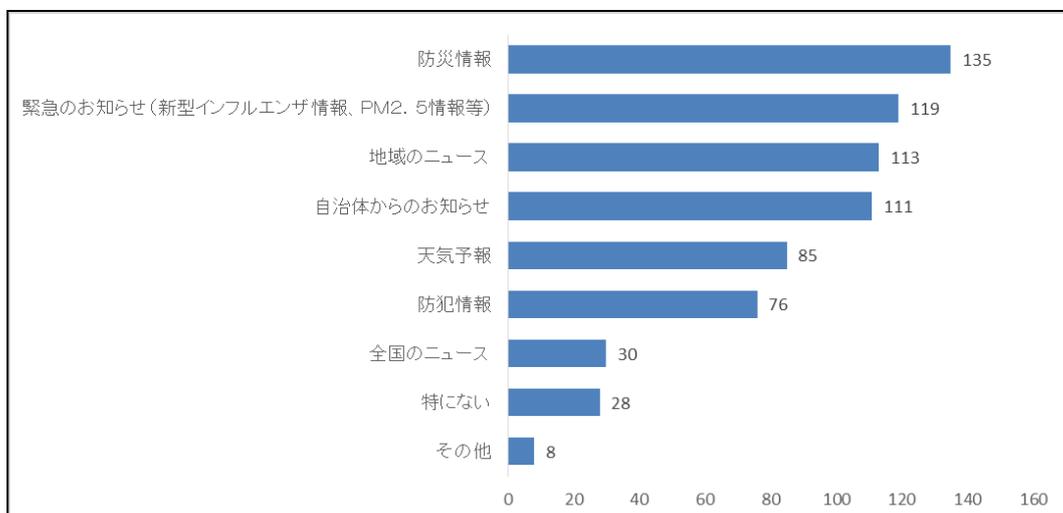
問7 「しらが」では、びわ湖放送の地上デジタル放送のデータ放送を通じて、「防犯情報」や「食中毒情報」等の「防災、安心・安全情報」を配信しています。この情報を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
見たことがある	60	25.5
見たことがない	175	74.5
総計	235	100



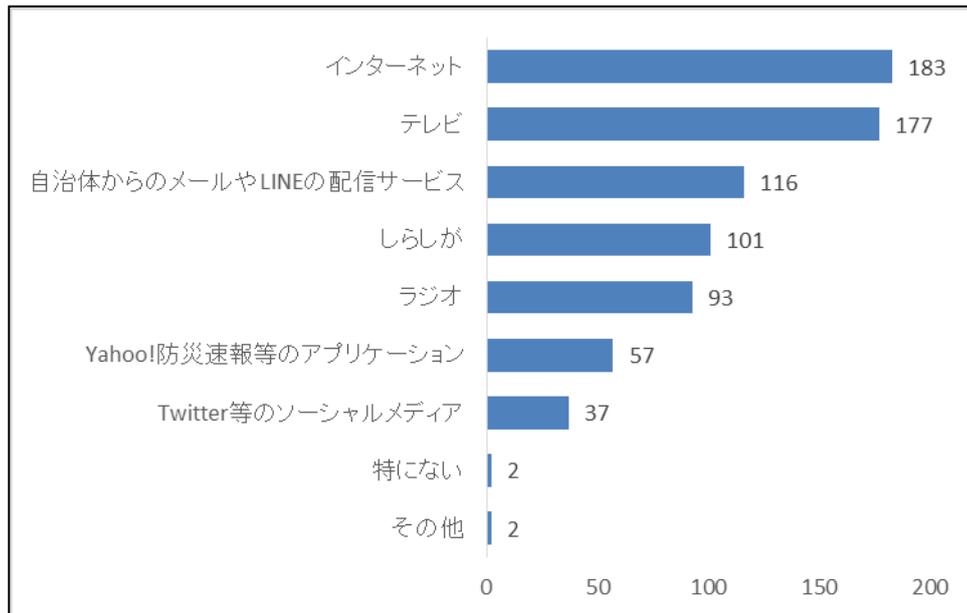
問8 地上デジタル放送のデータ放送で配信してほしいと思われる情報はどれですか。(「9. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
防災情報	135	57.4
緊急のお知らせ(新型インフルエンザ情報、PM2.5情報等)	119	50.6
地域のニュース	113	48.1
自治体からのお知らせ	111	47.2
天気予報	85	36.2
防犯情報	76	32.3
全国のニュース	30	12.8
特にない	28	11.9
その他	8	3.4



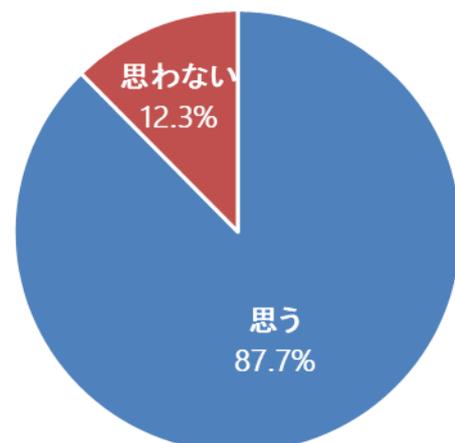
問9 地震等の災害発生時の情報の取得手段として活用したいものはどれですか。(「9. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
インターネット	183	77.9
テレビ	177	75.3
自治体からのメールやLINEの配信サービス	116	49.4
しらが	101	43.0
ラジオ	93	39.6
Yahoo!防災速報等のアプリケーション	57	24.3
Twitter等のソーシャルメディア	37	15.7
特にない	2	0.9
その他	2	0.9



問10 「しらが」のような県からお届けする情報配信サービスは、地域の安全・安心情報を取得するために、今後も必要なサービスであると思われますか。(回答チェックは1つだけ。n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
思う	206	87.7
思わない	29	12.3
総計	235	100



問 11 問10で「1. 思う」または「2. 思わない」を選択された方におたずねします。そのように思われた理由を教えてください。(抜粋)

### 【1.思うを選択された方】

- ・県からの情報発信サービスは、地域の安心・安全情報を普段から確認して理解を深め、緊急事態に備えるうえで不可欠なものと考えます。
- ・住んでいる地域の情報は、県または市町村から情報提供することが望ましいが、河川などは市町村などで情報提供できない可能性もあるので、県から提供するほうが望ましい。民間の場合は信頼度の点で不安がある。
- ・地域の情報として、個別具体的な情報はとても必要なことだから。
- ・テレビは、ほとんどみない。必要なところだけ、細かくネット配信してくれると、助かる。
- ・普段は興味のあることを検索してネットで情報収集しているが、災害時など、必要だったり知っておいたほうがいい情報が自分から探しにいかなくても得られるのはよいと思うから。
- ・自分は使っておらず、現状困らないので、正直なところあまり必要ないかとも思う。しかし、一人でもこの機能を活用している人がいるなら続けていったほうがいいし、それが行政の役割だと思う。
- ・災害時にテレビが映らないことを考えると必要だと思う。
- ・居住地の県からの情報であるため、最も正確性の高い情報であってほしい。
- ・緊急情報は、自動的に受信できる方がありがたいです。何かあった際、自分がどう動けばいいのか、判断できると思います。
- ・自力で情報収集するのは人によっては難しい場合があるので、自治体から情報を配信する方が知りたい人に情報が届きやすいと思います。
- ・必要な情報を的確に貰えるので、とても役立ちます。前もっていろんな準備が出来たり出来るし、周りの人達にも伝えてられるので助かります。これからも是非共、続けてください。
- ・紙による情報伝達から、今後はネット等による配信が主流になるから。
- ・お知らせは発信する側が増えると受け取り側がキャッチしやすいと思うから。

### 【2.思わないを選択された方】

- ・市からのメールが来ているので、それがあれば。
- ・滋賀県としての広範囲の情報より、身近な居住地域の市からの情報を充実させる方がいいのではないかと。それには、市と県の連携を密にしてもらうことが必要で、そうしていただくことにより、住民はより分かりやすい情報を入手できるのでないかと考えます。
- ・しらがの情報と地域(市)からの情報が重複しています。
- ・通知が多すぎて、本当に必要な情報化がわからない。配信するのではなく、確認のサイトという使い方の方がいい。

- ・市からのメールである程度満たされているし、気象、地震、台風などもネットのニュースサイトでスマホで入手できる。県ならではの情報が無いように思える。
- ・必要な情報ではないことが、多い。
- ・存在を知らなかったので、利用もしていない。災害や悪天候の情報はすべてテレビとタブレット端末で得ています。
- ・防災等の地域の情報は、現在 インターネットや、テレビなどのメディアを通じて我々の手元に届く状況である。